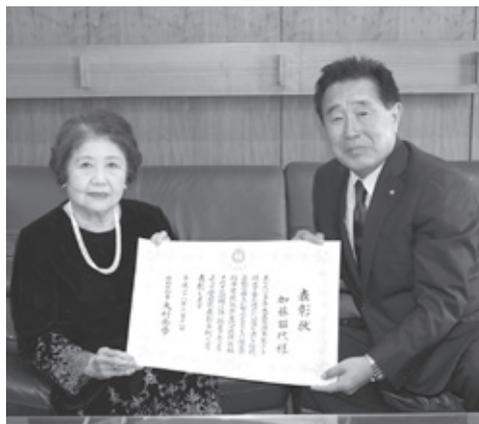


愛知県表彰を受賞

11月18日（金）、愛知県庁講堂において「第68回愛知県表彰式」が開催



され、大正琴演奏家加藤昭代さんが、長年、数々の公演を通して伝統芸能の普及に努められるとともに、後進の指導育成に尽力し、文化の振興に貢献したとして、愛知県表彰を受賞されました。

加藤さんは、これまで(社)大正琴協会理事を務め、町内小中学校や老人クラブ連合会に大正琴をご寄付いただいたり、町内での公演開催や講座講師を務められただけでなく、現在も、国内外において演奏会を開催されるなど活躍されています。

育樹会へのお誘い

日時 1月28日(土) 午前9時30分から
10時30分

※雨天の場合は翌日29日(日)

内容 地域の皆さんと一緒に植樹した木々の周辺の除草。

場所 尾張広域緑道

集合 ラ・モーナ幼稚園南側（駐車可）

対象 作業ができる方ならどなたでも

持ち物 除草作業の道具、作業しやすい服装（軍手・帽子等）、水分補給のお茶

問合せ先 大口町 NPO 登録団体 Genki 森もり ☎ 95-4581（代表）



大口町の この人紹介

家族展の開催を目指して

佐藤貴昭さん（秋田）



美術科の出身。現役の時は仕事が忙しく、しばらく絵からは離れていましたが、定年退職後に再び絵筆を取り、パステル画を始めました。去年、通っている絵画教室の先生に勧められて展覧会に出品。運よく「新芸術展」新人賞と「犬山市民展」の市長賞をいただきました。また、今年も「新芸術展」の優秀賞と「犬山市民展」の会長賞を連続でいただき、身の引き締まる思いです。パステル画は油彩と違って、混ぜたり重ねたりができず重層感はありません

んが、その分鮮烈な潔さが魅力です。軽さの中にとどまって深みを持たせるかがテーマです。3年前に、自宅の物置を改装して画廊「千草」をオープン。来年度12回目の、夫婦、娘二人、孫との家族展の開催を目指しています。今思うことは、何事も継続していくことが大切だということ。何か自己表現したいものがある人は、上手下手にこだわらず続けてほしい。細々とでも続けていけば、いつか形になるときがくると実感しています。

